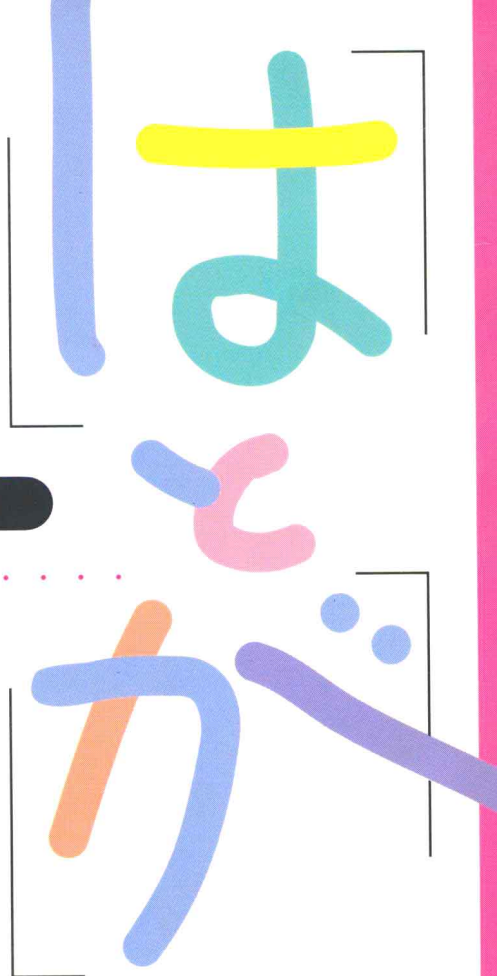


「は」と「が」

新日本語文法選書 1

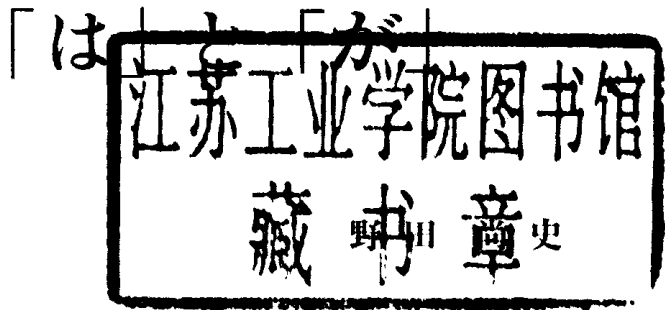


野田 尚史



くろしお出版

新日本語文法選書 1



くろしお出版 1996

新日本語文法選書 1 「は」と「が」

シリーズ
編者

仁田義雄・益岡隆志・田窪行則

著者

野田尚史 (のだ ひさし)

略歴 1956年金沢市生まれ

大阪外国語大学イスパニア語学科卒業

大阪外国語大学修士課程日本語学専攻修了

大阪大学博士課程日文学専攻中退

大阪外国語大学留学生別科助手

筑波大学文芸・言語学系講師

大阪府立大学総合科学部助教授、教授

著書 『はじめての人の日本語文法』(くろしお出版 1991)

『日本語の主題と取り立て』(共編, くろしお出版 1995)

編集担当

福西敏宏 (くろしお出版)

編集補助

沢田博美・池上達昭 (くろしお出版)

装丁

小林はる代

印刷

モリモト印刷

製本

坂本製本所

発行

くろしお出版

〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5

TEL : 03-5684-3389

FAX : 03-5684-4762

E-mail : kyc04774@nifty.ne.jp

1996年11月1日 第1刷発行

1999年10月1日 第3刷発行

ISBN4-87424-128-X C3081

©NODA Hisashi

新日本語文法選書の刊行にあたって

近年、外国人に対する日本語教育が高まりを見せ、また、言語学や日本語以外の個別言語学を専攻する研究者の間にも、日本語の研究に関心を持ったり、日本語との対照研究を行なったりする人達が増えてきている。さらに、自然言語処理など言語研究プロパーでない人達からの日本語文法に対する発言・研究も増えつつある。その結果、分析・記述のための多様な理論や枠組みが提示され、また、具体的な文法現象への細かい観察が、多方面にわたって現れ蓄積され始めた。理論や枠組みは、文法事実に対する豊富な分析・記述に支えられることによって、その妥当性を高め、具体的な個々の観察は、組織的・体系的に位置付けられ把握され、理論・枠組みの構築に貢献することによって、よりその精度を高めることになる。

このような状況の中にあって、従来の日本語文法研究は、受け継ぐ所少ないとはしないものの、やはり、一つの転換期を迎えている、と言わなければならない。そういった認識のもとに、『新日本語文法選書』を刊行する。

文法研究の生命は、まずもって、文法事実の豊かな掘り起こしにある。広範な文法事実が捉えられていなければならない。さらに、よりよい文法分析・文法記述であるためには、掘り起こされた豊かな文法事実が、きめ細かくかつ明示的で一貫性を持ったあり方で分析・記述されていることが要請される。分析・記述の明示性・一貫性を高める努力は、分析・記述理論の開発を促し招来することになる。

説明されなければならない事柄になるだけ明示的で一貫性を持って説明してある、きめの細かい文法分析・文法記述の書として、『新日本語文法選書』を世に送る。『新日本語文法選書』は、よい意味での記述文法を目指している。

本選書の特徴の一つとして、一卷全体を一人、ないしはごく小数の人間が緊密に協力しあいながら記述するといったことが挙げられる。これは、本選

書が単なる概説書ではなく、一つの研究書であることを目指していることによる。各人が興味を持って研究している最前線を、なるだけ分かりやすい形で提供してもらおうというのが本選書である。

本選書は、その巻数、さほど多くはないというものの、日本語文法として分析・記述すべき主要なトピックを含んでいるものとして編むように心がけた。

本選書のトップバッターとして、古くから種々の分析・記述が提出されながら容易には解決を見なかった問題を取り扱った『「は」と「が」』を世に送る。

本選書が、新しい日本語文法研究にささやかな一石を投ずることができれば、編者ならびに執筆者これに過ぎたる喜びはない。

1996年初秋

仁田義雄

はじめに

「私は会長です。」と「私が会長です。」はどう違うのかといった「は」と「が」の使いわけは、日本語の文法のなかでも、もっともむずかしい問題として、これまで多くの研究がおこなわれてきた。

しかし、この問題については、教育の場で標準として採用されたり、新しい研究をするときの出発点になるような「定説」はまだ確立されていない。それは、「は」と「が」が、文のレベルをこえて、文章・談話とかかわったり、対比や排他といった意味ともかかわるなど、大きな広がりを持ち、どの角度からみるかによって、とらえかたが大きく違ってくるからである。

この本では、「は」と「が」を、基本的には、主題を表す「は」と主題でないことを表す「が」の対立ととらえる。そして、主題をもつ文と主題をもたない文について、それぞれの文の構造や、文章・談話の中での機能、従属節の中での現れかたなどを体系的にまとめる。また、「は」と「が」が対比や排他の意味を表すときの条件についても詳しく分析する。そうすることによって、日本語の文の主題と「は」と「が」の全体像をあきらかにしたい。

この本の構成は、次のようになっている。

第1部 「は」と「が」の基本的な性質

「は」と「が」の基本的な性質の違いを述べるとともに、「は」と「が」を考えていくときの基本的な枠組みを示す。

第2部 「は」が使われる文

第3部 「が」が使われる文

「は」が使われる文を、文の中のどんな成分が主題になっているかによって、「象は鼻が長い」構文、「かき料理は広島が本場だ」構文など、6つにわけると、また、「が」が使われる文を、主題をもたない「富士山が見えるよ」構文と、述語が主題になっている「君が主役だ」構文の2つにわけると、そして、それぞれの文の構造や機能をみる。

第4部 「は」と「が」の使いわけ

「は」が使われる文と「が」が使われる文の使いわけを体系的に考える。具体的には、主題をもつ文ともたない文の使いわけの問題や、主題をもつ文で何が主題になるかといった問題を考える。

第5部 文章・談話の中の「は」と「が」

「は」と「が」の使いわけは、ひとつの文の中だけでは決まらない。ここでは、文章・談話の中で何が主題になるかという問題や、どんなときに主題をもたない文が使われるのかという問題を考える。

第6部 従属節の「は」と「が」

従属節の中の「は」と「が」の使いかたは、単文の中の「は」と「が」とはまったく違う。ここでは、従属節や、従属節のような性質をもつ「……からだ。」のような文の「は」と「が」について考える。

第7部 対比を表す「は」

第8部 排他を表す「が」

「は」が対比的な意味になったり「が」が排他的な意味になったりするときの条件や、対比的になったり排他的になったりできる成分とできない成分の違いを考える。

第9部 「は」と「が」の周辺

いわゆる「～は～が……」構文と「～が～が……」構文、そして、話しことばに現れる「は」も「が」も使われない文をとりあげる。

第10部 「は」と「が」の理論

「は」と「が」の記述に統一的な説明をあたえられるような理論を考える。また、日本語以外の言語にも「は」と「が」にあたる区別があることをあきらかにする。

日本語には「は」というはっきりとした主題のマーカーがあるので、日本語の主題の研究が、そのようなマーカーをもたない言語の主題の研究をリードしていかなければならないと思う。この本がきっかけになって、「は」と「が」や、文の主題の研究がさらに活発になることを願っている。

目次

目次 i

新日本語文法選書の刊行にあたって xi

はじめに xiii

第1部 「は」と「が」の基本的な性質 1

第1章 「は」の基本的な性質 2

1 ... 「は」は格を表さない 2

2 ... 「は」は主題を表す 3

3 ... 「は」が使われる文 4

4 ... 文章・談話の中の「は」 5

5 ... 従属節の中の「は」 6

6 ... 「は」の対比的な意味 7

7 ... 「は」の基本的な性質のまとめ 8

第2章 「が」の基本的な性質 9

1 ... 「が」は格を表す 9

2 ... 「が」は主題でないことを表す 10

3 ... 「が」が使われる文 11

4 ... 文章・談話の中の「が」 13

5 ... 従属節の中の「が」 14

6 ... 「が」の排他的な意味 15

7 ... 「が」の基本的な性質のまとめ 16

第2部 「は」が使われる文..... 17

第3章 「父はこの本を買ってくれた」構文..... 18

——格成分が主題になっている文——

- 1 ... 「父はこの本を買ってくれた」構文の構造 18
- 2 ... 「～が」が主題になっている文 20
- 3 ... 「～を」が主題になっている文 21
- 4 ... 「～に」が主題になっている文 22
- 5 ... 「～で」, 「～から」などが主題になっている文 23
- 6 ... 主題になりやすい格成分となりにくい格成分 24
- 7 ... 「日本には温泉が多い」型と「日本は温泉が多い」型 26
- 8 ... 「父はこの本を買ってくれた」構文の周辺 27
- 9 ... 「父はこの本を買ってくれた」構文のまとめ 29

第4章 「象は鼻が長い」構文..... 30

——格成分の連体修飾部が主題になっている文——

- 1 ... 「象は鼻が長い」構文の種類 30
- 2 ... 「象は鼻が長い」構文の構造 31
- 3 ... 「象は鼻が長い」構文の機能 33
- 4 ... 「象は鼻が長い」構文の解釈 34
- 5 ... 「長い」の部分の性質 35
- 6 ... 「鼻」の部分の性質 36
- 7 ... 「象」の部分の性質 38
- 8 ... 「象は鼻が長い」構文の周辺 39
- 9 ... 「象は鼻が長い」構文のまとめ 41

第5章 「かき料理は広島が本場だ」構文..... 42

——述語名詞の連体修飾部が主題になっている文——

- 1 ... 「かき料理は広島が本場だ」構文の構造 42
- 2 ... 「かき料理は広島が本場だ」構文の機能 44
- 3 ... 「かき料理は広島が本場だ」構文の解釈 45
- 4 ... 「本場」の部分の種類 46
- 5 ... 「本場」の部分の性質 47
- 6 ... 「象は鼻が長い」構文との違い 49

7 ... 「かき料理は広島が本場だ」 構文の周辺	50
8 ... 「かき料理は広島が本場だ」 構文のまとめ	53

第6章 「辞書は新しいのがいい」 構文 54

——被修飾名詞が主題になっている文——

1 ... 「辞書は新しいのがいい」 構文の構造	54
2 ... 「辞書は新しいのがいい」 構文の機能	55
3 ... 「新しいの」の部分の種類	56
4 ... 「辞書は新しいのがいい」 構文の2種類	58
5 ... 選択型の「辞書は新しいのがいい」 構文	59
6 ... 並列型の「辞書は新しいのがいい」 構文	60
7 ... 「辞書は新しいのがいい」 構文の周辺	61
8 ... 「辞書は新しいのがいい」 構文のまとめ	62

第7章 「花が咲くのは7月ごろだ」 構文 64

——節が主題になっている文——

1 ... 「花が咲くのは7月ごろだ」 構文の構造	64
2 ... 「花が咲くのは7月ごろだ」 構文の機能	65
3 ... 「7月ごろ」の部分に入りやすい成分	66
4 ... 「7月ごろ」の部分に入る成分の数	67
5 ... 焦点になりやすい成分と主題になりやすい成分	69
6 ... 「驚いたのはその安さにだ」型と「驚いたのはその安さだ」型 ...	70
7 ... 「花が咲くのは7月だ」型と「花が咲く時期は7月だ」型	71
8 ... 「花が咲くのは7月ごろだ」 構文の周辺	73
9 ... 「花が咲くのは7月ごろだ」 構文のまとめ	74

第8章 「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文 75

——破格の主題をもつ文——

1 ... 「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文の種類	75
2 ... 過剰型の「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文	77
3 ... 不足型の「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文	78
4 ... 漠然型の「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文	79
5 ... 「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文の周辺	80
6 ... 「このにおいはガスが漏れてるよ」 構文のまとめ	82

第3部 「が」が使われる文 83

第9章 「富士山が見えるよ」構文 84
——主題をもたない文——

1 ... 現象文と無題文 84

2 ... 「富士山が見えるよ」構文の種類 86

3 ... 「富士山が見えるよ」構文の構造 87

4 ... 「富士山が見えるよ」構文の述語 88

5 ... 「富士山が見えるよ」構文の主格名詞 89

6 ... 「富士山が見えるよ」構文の機能 90

7 ... 文章・談話の中の「富士山が見えるよ」構文 91

8 ... 「富士山が見えるよ」構文の否定文と質問文 92

9 ... 「富士山が見えるよ」構文の周辺 93

10 ... 「富士山が見えるよ」構文のまとめ 95

第10章 「君が主役だ」構文 96
——述語が主題になっている文——

1 ... 「君が主役だ」構文の構造 96

2 ... 「君が主役だ」構文の述語 97

3 ... 「君が主役だ」構文の主格名詞 99

4 ... 話しことばでの「君が主役だ」構文の機能 100

5 ... 書きことばでの「君が主役だ」構文の機能 102

6 ... 「君が主役だ」構文の否定文と質問文 103

7 ... 「君が主役だ」構文の周辺 104

8 ... 「君が主役だ」構文のまとめ 106

第4部 「は」と「が」の使いわけ 107

第11章 「は」と「が」の使いわけの原理 108

1 ... これまでに提案された5つの原理 108

2 ... 新情報と旧情報の原理 109

3 ... 現象文と判断文の原理 110

4 ... 文と節の原理 110

5 ... 対比と排他の原理	111
6 ... 措定と指定の原理	111
7 ... 新しい5つの原理への再編	112
8 ... 新しい5つの原理の体系	113
9 ... 主題をもてるかどうかの原理	114
10 ... 主題をもつかどうかの原理	114
11 ... 何を主題にするかの原理	115
12 ... 主題を明示するかどうかの原理	116
13 ... どうとりたてるかの原理	116
14 ... 「は」と「が」の使いわけの原理のまとめ	117
第12章 主題をもつ文ともたない文の使いわけ	118
1 ... 主題をもつ文になりやすい述語	118
2 ... 主題をもたない文になりやすい述語	120
3 ... 主題をもつ文になりやすい主格名詞	121
4 ... 主題をもたない文になりやすい主格名詞	122
5 ... 文の機能からみた主題をもつ文ともたない文	123
6 ... 語順からみた主題をもつ文ともたない文	125
7 ... 文章・談話の中での主題をもつ文ともたない文	126
8 ... 主題をもつ文ともたない文のゆれ	126
9 ... 主題をもつ文ともたない文の使いわけのまとめ	128
第13章 文の主題の選びかた	129
1 ... 主題をもつ文の構造	129
2 ... 文の主題の基本的な選びかた	130
3 ... 文の主題の選びかたの3つのレベル	131
4 ... 単語のレベルでの主題の選びかた	132
5 ... 名詞文での主題の選びかた	133
6 ... 形容詞文での主題の選びかた	135
7 ... 動詞文での主題の選びかた	137
8 ... 文章・談話の中での主題の選びかた	137
9 ... 「象の鼻は長い」型と「象は鼻が長い」型	138
10 ... 文の主題の選びかたのまとめ	140
第14章 明示的な主題と暗示的な主題の使いわけ	141
1 ... 明示的な主題をもつ文と暗示的な主題をもつ文の構造	141

2 ... 名詞文の主格名詞と述語名詞の配置	143
3 ... 名詞文の主格名詞と述語名詞の性質	145
4 ... 名詞文の主格名詞と主題の関係	147
5 ... 名詞文での明示的な主題と暗示的な主題の使いわけ	148
6 ... 形容詞文での明示的な主題と暗示的な主題の使いわけ	150
7 ... 動詞文での明示的な主題と暗示的な主題の使いわけ	151
8 ... 明示的な主題と暗示的な主題の使いわけのまとめ	152

第5部 文章・談話の中の「は」と「が」 153

第15章 文章・談話の最初の文の「は」と「が」 154

1 ... 日常の談話の最初の文の「は」と「が」	154
2 ... 報道の文章・談話の最初の文の「は」と「が」	156
3 ... 説明の文章・談話の最初の文の「は」と「が」	157
4 ... 物語の文章の最初の文の「は」と「が」	159
5 ... 文章・談話の最初の文の「は」と「が」のまとめ	160

第16章 文章・談話の途中の文の「は」と「が」 161

1 ... 日常の談話の途中の文の「は」と「が」	161
2 ... 報道の文章・談話の途中の文の「は」と「が」	163
3 ... 説明の文章・談話の途中の文の「は」と「が」	164
4 ... 物語の文章の途中の文の「は」と「が」	166
5 ... 文章・談話の途中の文の「は」と「が」のまとめ	168

第6部 従属節の「は」と「が」 169

第17章 従属節をもつ文の「は」と「が」 170

1 ... 従属節の種類	170
2 ... 従属句をもつ文の「は」と「が」	172
3 ... 強い従属節をもつ文の「は」と「が」	172
4 ... 強い従属節をもつ文の「は」と「が」の例外	174
5 ... 弱い従属節をもつ文の「は」と「が」	176
6 ... 理由節をもつ文の「は」と「が」	177

7 ... 引用節をもつ文の「は」と「が」	179
8 ... 従属節をもつ文の「は」と「が」のまとめ	180

第18章 従属的な文の「は」と「が」

1 ... 従属的な文の種類	181
2 ... 「～からだ」や「～ためだ」をもつ文の「は」と「が」	182
3 ... 「～のだ」や「～わけだ」をもつ文の「は」と「が」	184
4 ... 「～わけがない」などをもつ文の「は」と「が」	185
5 ... 強い従属節に相当する文の「は」と「が」	187
6 ... 従属的な文の「は」と「が」のまとめ	188

第19章 「この問題はとくのがむずかしい」構文

——従属節の中の成分が主題になっている文——

1 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文の構造	189
2 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文の機能	190
3 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文の成立条件	192
4 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文の2種類	194
5 ... 主題分離型の「この問題はとくのがむずかしい」構文	194
6 ... 述部結合型の「この問題はとくのがむずかしい」構文	196
7 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文の周辺	197
8 ... 「この問題はとくのがむずかしい」構文のまとめ	198

第7部 対比を表す「は」

第20章 明示的な対比を表す「は」

1 ... 対比専用の「は」と対比兼用の「は」	200
2 ... 対立的な対比と並立的な対比	201
3 ... 明示的な対比を表す文の構造	202
4 ... 明示的な対比を表す文の接続助詞	203
5 ... 対比専用の「は」が必要な文	204
6 ... 対比専用の「は」の位置	206
7 ... 明示的な対比を表す文の周辺	207
8 ... 明示的な対比を表す「は」のまとめ	209

第21章 暗示的な対比を表す「は」	210
1 ... 「は」が表す暗示的な対比	210
2 ... 「は」が暗示的な対比になりやすい条件	211
3 ... 「は」が暗示的な対比になりやすい位置	211
4 ... 「は」が暗示的な対比になりやすい成分	212
5 ... 「は」が暗示的な対比になりやすい名詞	213
6 ... 否定文に使われる「は」	214
7 ... 「は」が使われない否定文	216
8 ... 暗示的な対比を表す「は」のまとめ	218

第22章 「は」で対比を表せる成分	219
1 ... 「は」で対比を表せる文の構造	219
2 ... 「は」で対比を表せる格成分	221
3 ... 「は」で対比を表せる副詞的成分	222
4 ... 様態を表す副詞的成分につく「は」	223
5 ... 数量を表す副詞的成分につく「は」	224
6 ... 「は」で対比を表せる従属節	225
7 ... 「は」で対比を表せる述語成分	227
8 ... 「は」で対比を表せる成分のまとめ	228

第8部 排他を表す「が」 229

第23章 排他を表す「が」	230
1 ... 排他専用の「が」と排他兼用の「が」	230
2 ... 強い排他と弱い排他	231
3 ... 強い排他を表す文の構造	232
4 ... 弱い排他を表す文の構造	232
5 ... 排他を表す「が」と対比を表す「は」の違い	233
6 ... 排他を表す「が」の周辺	235
7 ... 排他を表す「が」のまとめ	237

第24章 「が」で排他を表せる成分	238
1 ... 「が」で排他を表せる文の構造	238
2 ... 「が」で排他を表せる格成分	239

3 ... 「が」で排他を表せる副詞的成分	241
4 ... 「が」で排他を表せる従属節	241
5 ... 「が」で排他を表せる成分と「は」で対比を表せる成分	243
6 ... 「が」で排他を表せる成分のまとめ	244

第9部 「は」と「が」の周辺 245

第25章 「～は～が……」構文 246

1 ... 「～は～が……」構文になるのは	246
2 ... 構造からみた「～は～が……」構文の種類	247
3 ... 機能からみた「～は～が……」構文の種類	249
4 ... 叙述型の「～は～が……」構文	251
5 ... 選択型の「～は～が……」構文	252
6 ... 「～は～が……」構文の周辺	253
7 ... 「～は～が……」構文のまとめ	255

第26章 「～が～が……」構文 256

1 ... 「～が～が……」構文になるのは	256
2 ... 構造からみた「～が～が……」構文の種類	257
3 ... 「～が～が……」構文と「～は～が……」構文の違い	259
4 ... 機能からみた「～が～が……」構文の種類	261
5 ... 排他型の「～が～が……」構文	262
6 ... 無題型の「～が～が……」構文	263
7 ... 従属節型の「～が～が……」構文	263
8 ... 「～が～が……」構文の回避	264
9 ... 「～が～が……」構文のまとめ	265

第27章 話しことばの無助詞 266

1 ... 書きことばと話しことば	266
2 ... 主題性の無助詞と非主題性の無助詞	268
3 ... 「は」と主題性の無助詞	269
4 ... 「が」と非主題性の無助詞	270
5 ... 従属節の中の無助詞	271
6 ... 話しことばの無助詞のまとめ	272

第10部 「は」と「が」の理論 273

第28章 機能からみた「は」と「が」 274

- 1 ... 主題の「は」と対比の「は」——「は」の二面性—— 274
- 2 ... 主格の「が」と排他的「が」——「が」の二面性—— 276
- 3 ... 主題ととりたて——「は」と「が」の対立の二面性—— 277
- 4 ... 判断の主題と関連の主題——主題の二面性—— 279
- 5 ... 機能からみた「は」と「が」のまとめ 281

第29章 構造からみた「は」と「が」 282

- 1 ... 文の階層構造 282
- 2 ... 文の階層構造からみた「は」 283
- 3 ... 文の階層構造からみた「が」 285
- 4 ... 「は」をもつ文と「が」をもつ文の構造 286
- 5 ... 「は」をもつ文の生成 288
- 6 ... 「が」をもつ文の生成 290
- 7 ... 構造からみた「は」と「が」のまとめ 292

第30章 いろいろな言語の「は」と「が」 293

- 1 ... いろいろな言語の主題 293
- 2 ... いろいろな言語の主題と語順 294
- 3 ... いろいろな言語の主題になる成分 296
- 4 ... いろいろな言語の文章・談話の中での主題 297
- 5 ... いろいろな言語の主題をもたない文 298
- 6 ... いろいろな言語の暗示的な主題 299
- 7 ... いろいろな言語の「は」と「が」のまとめ 300

おわりに 301

例文採集資料 303

引用文献 307

索引 318